



ゆうあい ほつらいん

令和7年4月・5月号
第306号

掲載内容に関するお問い合わせ
☎ 042-481-7711

発行 公益財団法人 調布ゆうあい福祉公社 所在地 〒182-0022 東京都調布市国領町3-8-1

調布市国領高齢者在宅サービスセンター (認知症対応型通所介護)



体操の様子

生き生きとした活動を楽しみながら、お一人おひとりに
必要なサービスを提供してまいります。

新年度のご挨拶

会社の理事長に就任し、早いもので3年が過ぎようとしています。

振り返れば、山あり谷ありの日々でしたが、最近では改めて、福祉の奥深さを実感するとともに、人と人がつながる縁や面白さも強く感じています。

さて、令和6年度の夏は、大変な猛暑でした。加えて、連日のようにゲリラ豪雨も続くなど、ボランティア活動には全く不向きな悪天候が続きましたが、会社の有償ボランティアの事業は、休むことなく続けました。

その背景にあったのは、本事業に携わる協力会員お一人おひとりの、ボランティアな強い思いであったと思います。

特に、食事サービス事業では、毎日、昼食・夕食の二食を、調理・配達のご協力会員の皆さまの頑張りのおかげで、ご利用者さまのお宅にお届けすることができました。その活動に、深く感謝するとともに、令和7年度も会社の有償ボランティアの事業が継続できるように努めるべく、我々社員職員の責務を重く受け止めています。

また、令和6年度は、デイサービス事業の体

制を大きく変えましたが、稼働率などの利用実績には、まだ改善の余地がある状況です。

令和7年度は、そうした現状も踏まえ、事業展開に注力してまいります。

令和7年度は、第3次中期計画の2年目となりますので、引き続き、①地域共生社会の実現、孤立・孤独防止、②ケアラー（介護者）支援、③認知症支援、④フレイル・介護予防支援を柱に、事業運営に努めてまいります。

令和6年度は、年度を通して人員の確保に大きな課題を抱えた一年でした。幸い、令和7年度は万全とまでは言えないものの、必要な人員の確保ができましたので、既存事業の発展・拡大をめざすと同時に、安定経営に努めます。

令和7年度も会社は、地域の皆さまの様々なニーズに応えられるような事業運営を行ってまいりますので、引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



理事長 田口 学

ふちぽあん通信

令和6年度ふち報告

令和6年度も皆さまのご協力のおかげで無事に1年を過ごすことができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

利用人数(延)	2057名 ※2月までの累計にて試算
稼働率	約67%
家族会	2回実施(5月、12月)
推進会議	2回実施
地域開放	・地元自治会へ開放 ・バザー開催
人材育成	・ボランティア ・実習生の受け入れ



ふちサポさんご紹介!

ふちぽあんに来所されるご利用者さまへ、飲み物を提供するボランティアを2月からお願いしています。

優しい笑顔で美味しいお茶を入れてくださり、皆さまに喜ばれています。

よろしく
お願いします



渡辺 久子さん





節分

今年もご利用者の皆さまの無病息災を祈念し、節分のレクリエーションを行いました。

「鬼は外！福は内！」と豆まきや、節分にちなんだ歌や思い出話で盛り上がり、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごしていただきました。



皆さん！
お口に狙いを
定めてください♪



ひな祭り

ひな人形を皆で飾り付け



「ひなまつり」にちなんだ歌を歌いました♪

「娘のために飾ったわ」など思い出話に花が咲きました



制作の風景



2～3月の活動報告

来訪

・フラダンス「ハナレイ」 3月6日（木）

行事

・節分 2月上旬
・ひな祭り 2月下旬～3月上旬

避難訓練

・3月4日（火）・8日（土）・13日（木）

4～5月の活動予定

・お花見 ・五月節句 ・避難訓練

個人ボランティア

1月延べ 18人

2月延べ 14人

皆さまのご協力、ありがとうございました。

住民参加ソーシャルワーカーだより

「ケアラー同士で語ろう！」の会 始まりました

介護の悩み、抱えていませんか？
公社と青木病院認知症疾患医療センターが協働で、新たに、気兼ねなくケアラー同士が語り合える場を作りました。

先輩ケアラーや専門職による相談コーナーも設けます。お気軽にお立ち寄りください。

【日 程】 毎月第3水曜日

(次回は、4月16日(水))

【時 間】 11時～12時30分

【会 場】

コミュニティスペース

ふらっと

(調布市上石原3-54-2)

【参加費】 無料

【問い合わせ】

住民参加推進係

☎042-481-7711



令和7年4月の スマホの使い方相談会のお知らせ

公社では、会員向けにスマホの使い方相談会を開催し、受講者からは毎回、好意的な評価をいただいています。

令和7年4月の相談会では、新たな試みとして、教える方(講師)を養成する視点での相談会を開催します。

スマホ操作が得意、あるいは好きな方で、人に教えることにチャレンジしてみたい方、ぜひご参加ください。

「スマホの教え方講座」と称して、現講師の協力会員が、スマホ操作を「教えるコツ」をお伝えします。

【日 時】 4月19日(土) 13時～15時

【会 場】 公社相談室

【対 象】 利用・協力・賛助会員

【参加費】 無料

【申込み・問い合わせ】

住民参加推進係 ☎042-481-7711



飛田給地区総合防災訓練に参加して

3月2日(日)の飛田給小学校地区協議会総合防災訓練に、車イス訓練の講師として、公社の職員も参加しました。

訓練では、参加された方々に、車イス介助だけでなく、ご自身で車イスに乗り、段差の乗り越えも体験していただきました。初めて車イスに乗る方も多く、わずかな段差でも、実際はかなり手こずることに、多くの方が驚いていらっしゃいました。小学生も含め、幅広い世代の方々に、ご自身で体験していただけたので、良い訓練になりました。



「ケアラーサポーター養成講座」を 開催しました

2月12日(水)から3週連続でケアラーサポーター養成講座を行いました。

12日(水)と19日(水)は東京都健康長寿医療センターの涌井智子研究員による講義、26日(水)は市内ケアラー団体の紹介とグループワークを行い、21人の方が受講されました。

参加者からは「介護について対面でいろいろと学べて良かった」、「ケアラーのサポーターとして何が出来るか考える良い機会でした」などの感想をいただきました。

ケアラーサポーターが地域に増え、ケアラーが安心して暮らせるまちづくりを目指します。



協力会員定例会 「ランチ交流会」のご案内

好評の協力会員ランチ交流会を開催します。
共にボランティアとして、地域で活動する協力会員同士なのに、普段なかなか顔を合わせる機会のない皆さまと、公社のお弁当を食べながら楽しくおしゃべりしませんか。

ご参加、お待ちしております。

【日 時】 5月28日(水)
10時30分～12時30分

【会 場】 公社 活動室3

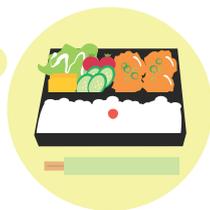
【定 員】 15人

【参加費】 昼食代600円

【申し込み・問い合わせ】

住民参加推進係

☎042-481-7711



医師・弁護士相談会 令和7年度年間予定

令和7年度、公社の専門相談の日程をお知らせします。相談は、1件40分で無料ですが、事前に予約が必要です。ぜひご利用ください！

内科相談 (13時30分～15時)

5月15日(木) 7月17日(木)
9月18日(木) 11月20日(木)
1月15日(木) 3月19日(木)

精神科相談 (10時30分～12時)

5月27日(火) 7月22日(火)
9月30日(火) 11月25日(火)
1月27日(火) 3月24日(火)

法律相談 (10時30分～12時)

5月16日(金) 7月10日(木)
9月19日(金) 11月13日(木)
1月16日(金) 3月12日(木)

※日程は、事情により変更する場合があります。

ゆうあい福祉セミナー報告

今回は、発達しょうがい为主题に、東京さつきホスピタルの遠藤季哉副院長をお招きして、1月25日(土)に、調布市文化会館たづくり映像シアターで開催しました。

テーマに関心をお持ちの方が多く、45人の方々にご参加いただき、大変に意義深いセミナーが開催できました。

参加者からは、「家族や、友人の対応に悩んでいたのですが、どうすればいいのか分かった」、「発達しょうがいの相手ではなく、自分を変えることの大切さが理解できた」などの感想が寄せられました。



ちょこっとさん登録ボランティア研修・ ケアラー介護技術講座 「初めて学ぶ自己肯定感」開催

3月11日(火)、調布市市民プラザあくろすホールで、アクティブリッスン代表の澤村直樹氏を講師に招き、開催しました。

44人が参加し、参加者からは「自己肯定感というハードルが高そうなテーマを、わかりやすく、面白く拝聴した」、「ありのままの自分を認める大切さが分かった」など感想をいただき、学びの多い講座となりました。



地域包括支援センターとは

高齢者のご家族のための総合相談窓口です。調布市には、サブセンターを含む10カ所の地域包括支援センターが配置され、地区ごとに担当の地域包括支援センターが決まっています。各地域包括支援センターには、社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師などの専門職がいます。

地域包括支援センターの役割は、大きく分けて、次の4つの機能があります。

地域包括支援センターの役割

1. 総合相談支援業務
(高齢者に関する様々な相談を受け付けています)
2. 介護予防ケアマネジメント業務
3. 権利擁護業務
4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

相談方法

ご相談には、費用は一切かかりません。また、ご連絡をいただければ、状況に応じて職員がご自宅を訪問し、ご相談をお受けすることも可能です。

地域包括支援センター職員には守秘義務が課せられておりますので、安心してご相談ください。

ご予約は必要ありませんが、職員の人数に限りがございますので、予約をしていただくと確実に相談を受けることができます。

一度ご連絡していただくと良いと思います。

介護保険制度の様々な事業のご説明やご案内、要介護認定の申請代行、その方に合ったプランを作成する方（ケアマネジャー）を探すお手伝い、調布市が行っている事業（配食サービス、おむつの助成・給付、介護予防事業など）のご説明、お申込み代行などをいたします。

令和7年度

法人運営の概要

令和7年（2025年）に団塊世代が全て後期高齢者になるなど、今後、医療・介護の需要は増大していきます。こうした背景のなかで、公社は「地域共生社会の実現、孤立・孤独防止」、「ケアラー（介護者）支援」、「認知症支援」、「フレイル・介護予防支援」を重点施策に掲げ取り組んでまいります。

地域共生社会の実現、 孤立・孤独防止

孤立・孤独防止に向けた普及啓発として、福祉講演会を行います。また、地域や関係機関と連携しながら、だれもが孤立しない地域づくりに向けて取り組んでいきます。

ケアラー（介護者）支援

ヤングケアラー・ビジネスケアラー・ダブルケアラーなど介護の形態も様々です。個別相談・ケアラー支援マップ・介護技術講座などを通じて、ケアラーが孤立しないよう取組を進めます。

認知症支援

認知症サポーター養成講座やチームオレンジの支援を通じて、市民へ認知症の理解促進を進め、地域での支援体制の強化を図ります。

フレイル・介護予防支援

総合事業通所型サービス（市基準）では、実施するプログラムを更新し、フレイル・介護予防支援の取組を充実していきます。

御 礼

令和7年1月21日～3月20日まで

匿名 今治タオル
大西 輝雄様 さつまいも 1.5kg、
春菊 2束、
ほうれんそう 2束

ご寄附をありがとうございました。

会員状況（令和7年2月末現在）

- 利用会員 305世帯（377人）
- 協力会員 246人
- 賛助会員 個人 325人
法人 6団体

★次号は、6月発行予定です。